

ボッチャ 投げる力加減難し

た。病気による左半身のまひが 祉に理解を深める授業があっ る競技「ボッチャ」を通して福 障害の有無にかかわらず楽しめ を伝えた。 の展開が大きく変わる」と魅力 師を務め、「たった1球で試合 日本福祉大経済学部2年=が講 ありながら、数々の大会で入賞 している岩瀬創太郎さん(20)= 大府市大府南中学校で8日、

が鍵となる。 標球を目がけて2チームが赤と もあるボッチャは、的となる目 近づけられるかを競う。投球の 青のボールを投げ合い、いかに 力加減や相手の球をはじく技術 日福大・岩瀬さん 大府南中で授業

簡単なわけではなく、球を投げ たという鈴木海斗さん(13)は 式で競技に挑戦。初めて体験し を紹介した後、1年生が対戦形 誰でも楽しめるスポーツだが 岩瀬さんがルールや投球方法

パラリンピックの正式種目で

る力加減が難しかった」と話し

望月海希

徒ら=大府市の大府南中で 指導でボッチャを体験する生 岩瀬さん(右から2人目)の

と同じようにスポーツや学校生 らえたらうれしい」と語った。 通して、そのことに気付いても 活を楽しんでいる。 ボッチャを 協議会などと連携して行われ 包括協定の一環で、市社会福祉 んは「障害がある人も、みんな 授業は市と日本福祉大が結ぶ 生徒の様子を見守った岩瀬さ